



有り難いことに、2012年ノーベル賞を受賞された山中伸弥先生の講演を聞く機会をいただきました。冒頭、トヨタ博物館のクラシックカーに乗ってピースされてる奥様と一緒に写真が大画面に写し出され、満席会場の大爆笑からはじまりました。山中先生は12年前の亥年に、血液や皮膚の細胞からリプログラミングしてiPS細胞をつくられました。今では医療関係者のみならず世界中の関係者が力を合わせて、神経や筋肉の再生医療や薬の開発へと結実していることも詳しく説明がありました。2007年11月にはじめて発表されましたが、1ヶ月後の12月にある後輩の女性医師が「今から5年で患者様に届けます」と見事な男前発言をされ、有言実行、加齢黄斑変性の治療を何例も成功されました。

iPS細胞の再生医療には大きな課題があります。周到な準備の上、徹底した品質評価を行い分化誘導して移植を行います。そのためには膨大な時間とお金がかかることです。患者さんのための臨床用のiPS細胞を作ることとはとても大変で、それでも今は研究者の方々の努力の甲斐あって、日本人の40%をカバーできるiPS細胞ができています。さらに、現在は再生医療用のiPS細胞をストックして、時間と費用を節約することを一生懸命考えて下さっています。2017年までに加齢黄斑変性5例、2018年心筋症、パーキンソン病にてそれぞれ移植が行われ手術は成功、一年間様子を見られたところ状態は安定しているそうです。

大切なことは、再生医療は単独では行えず、麻酔、手術、術後管理と医学会全体の協力が不可欠であること、つまり個々の医療従事者のレベルアップと医療界全体のレベルアップが大切であると。

令和元年、一人ひとりがそれぞれ花を咲かせるよい時代になりますようにとおっしゃられ、明るく謙虚で努力をおしまない愛情あふれる先生とお見受けいたしました。アツという間、時間を忘れるくらい楽しく有意義な講演会、夢いっぱいでした。心よりご尊敬申し上げます。

9月の行事予定

- 7日(土) 誕生日会
- 10日(火) 運営推進会議
- 15日(日) 敬老会
- 18日(水) 昼食会
- 24日(火) すいもん訪問



奈良・采女祭り



右だ左だスイカ割り!

8月3日、夏の風物詩【スイカ割り】を楽しみました。目隠しをしていただき、皆さまの声を頼りにスイカ型のビーチボールを目指してレッツゴー! 「もっと前!」「左やわ!」と一喜一憂のご様子。最後は冷えたスイカを美味しく召し上がりました♪



親子丼で昼食会♪

今月の昼食会では田原やま里弁当の親子丼を皆様に堪能していただきました。トロトロ卵と柔らかい鶏肉の相性が抜群で「卵が甘くて美味しいわ」「鶏肉もイケるで!」と終始大満足のご様子で召し上がって下さいました。【おなか】と【笑顔】がいっぱいのひと時となりました。

お誕生日会8月18日

ふるさとの中田アツエ様(97歳:大正11年生)のお誕生日会を開催しました。花束の贈呈をすると気恥ずかしそうな表情で受け取られ、皆さまで「Happy Birthday♪」を歌った後にケーキをいただきながら会話を華を咲かせました。



※塩田医師の定期往診もあります。
あじさい園のホームページもご覧ください。